

家庭教育企業出前講座 実施プラン例

～参加体験型形式の講座編～

テーマ3「これからのスマホ・ネットとのかかわり方 親子で考えてみませんか？」

ねらい：スマホ・ネット利用における現状を知るとともに、よりよい関わり方についてグループで話し合いながら考え、家庭でのルール作りに役立てる。

- (1) 時間：60～90分
- (2) 講師：子育て支援団体
- (3) 対象：これから親になる世代～子どもをもつ保護者等幅広く対応
- (4) 人数：グループができれば少人数でも可
- (5) 形式：ワークショップ型（グループで話し合いながらの研修）

所用時間		内 容
5分	開会	○実施団体、もしくは県職員より開会挨拶
約70分 変更可能	ワークショップ	○県職員より講師紹介 活動の流れの説明 講師によるワークショップ 「これからのスマホ・ネットとのかかわり方親子で考えてみませんか？」 （「親育ち応援学習プログラム」使用）
5分	質疑応答	
10分	アンケート記入	
	閉会	○実施団体、もしくは県職員より閉会挨拶

* 「親育ち応援学習プログラム」とは…

「親育ち応援学習プログラム」は、これから親になる若い世代の方から、現在子育て真っ最中の方、そして孫育て期の祖父母の方まで、幅広い世代の方を対象にした「親育ち」を応援するために開発したプログラムです。身近なエピソードや資料等をもとに参加者同士が話し合い、交流しながら学ぶ「参加型の学習プログラム」が満載です。令和3年度に3プログラムを追加し、現在39プログラムを準備しています。